

---

# 視聴権販売機

# VRL11B

取扱説明書

初版：2011.6.9

---



東亜電子工業株式会社

(本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。)

-目次-

安全上のご注意 .....	2
1 はじめに .....	6
1-1 特徴 .....	6
2 ブロック図および各部の名称とその機能 .....	7
2-1 ブロック図 .....	7
2-2 全体図 .....	8
2-3 内部機構図 .....	9
3 付属品と設置の方法 .....	10
3-1 付属品 .....	10
3-2 本体の設置方法 .....	10
3-3 盗難および転倒防止 .....	10
4 設置販売前の準備 .....	11
4-1 各選択スイッチおよび各モードの説明 .....	11
4-2 管理モード .....	12
4-3 メンテナンスモード .....	17
4-4 販売するプリンタ用紙の補充 .....	28
4-5 残紙、ジャム紙の除去方法 .....	29
5 販売操作 .....	30
6 紙幣の回収方法 .....	32
7 日常のお手入れ .....	34
7-1 紙幣識別機の清掃 .....	34
7-2 印字用プリンタの清掃 .....	35
8 エラー表示およびエラー解除方法 .....	36
9 盗難警報ブザーの動作 .....	37
10 製品仕様 .....	38
11 紙幣識別機カバーの使用法 .....	40
11-1 紙幣識別機カバーの取り外し方法 .....	40
11-2 紙幣識別機カバーの取り付け方法 .....	43
12 保証規定 .....	45

# 安全上のご注意

—かならずお守りください—

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次のように説明しています。

- 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



## 警告

この表示を見逃して、誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



## 注意

この表示を見逃して、誤った取扱いをすると人が損傷を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



⚠ 記号は注意を促す表示です。



⊘ 記号はしてはいけない「禁止」表示で、記号内に具体的な注意内容図が描かれています。  
左図は「分解禁止」指示です。



● 記号は、必ず実行していただきたい表示で、記号内に具体的な指示図が描かれています。  
左図は「電源プラグを抜く」指示です。

# 警告



AC100V 以外禁止

指定の電源電圧(AC100V)以外で使用しないでください。故障や感電、発熱、火災の原因になります。



禁止

直射日光の当たる場所や、冷暖房器具の近くで著しく温度が変化する場所には取り付けしないでください。故障や感電、発熱、火災の原因になります。



禁止

本機の上に花びん、植木鉢、水の入ったコップ等を置かないでください。水がこぼれて中に入った場合、感電、発熱、火災の原因になります。



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。



電源プラグを抜く

本機の内部に異物や水などが入ったり、本機を落としたりしたらすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして販売会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の危険があります。



電源プラグを抜く

故障や発煙、変な臭い、音がした状態で、そのまま使用すると火災、感電の危険があります。すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして販売会社にご連絡ください。



確認

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと感電や、発熱による火災の原因となります。



専門業者へ

電気工事は、必ず電気工事登録業者に依頼してください。ご自分で配線工事をされ不備があると、漏電や火災の原因になります。



アース線接続

アース工事は、電気設備基準等関連する法令、規則等に従って必ず「法的有資格者」によるD種接地工事を行ってください。



分解禁止

本機を分解しないでください。  
内部に高電圧部分があり、感電の恐れがあります。



接触禁止

雷が鳴り出したら電源プラグには触れないでください。  
感電の危険があります。



禁止

電源コードや接続ケーブルを破損するようなことはしないでください。ショート、断線により火災、感電の危険があります。

# 注意



注意

温泉、浜辺など、硫黄や塩分の多い場所に取り付ける時は、端子部が腐食されないようにご注意ください。



取外し確認

移動させる場合は接続ケーブル等はずしてください。ケーブルや本機が損傷し火災、感電の原因となります。



禁止

ほこりや湿気、油煙、湯気が当たるところには取り付けしないでください。絶縁が低下し、感電や発熱、火災の原因になります。



禁止

本機の上に重い物をおかないでください。転倒、落下等がけがの原因になります。



電源プラグを抜く

長時間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。



禁止

電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引張らないでください。コードが断線、ショートし、火災、感電の原因となることがあります。



禁止

本機の近くで、携帯電話を使用しないでください。装置が正しく動作しなくなる原因となる場合があります。

# 1 はじめに

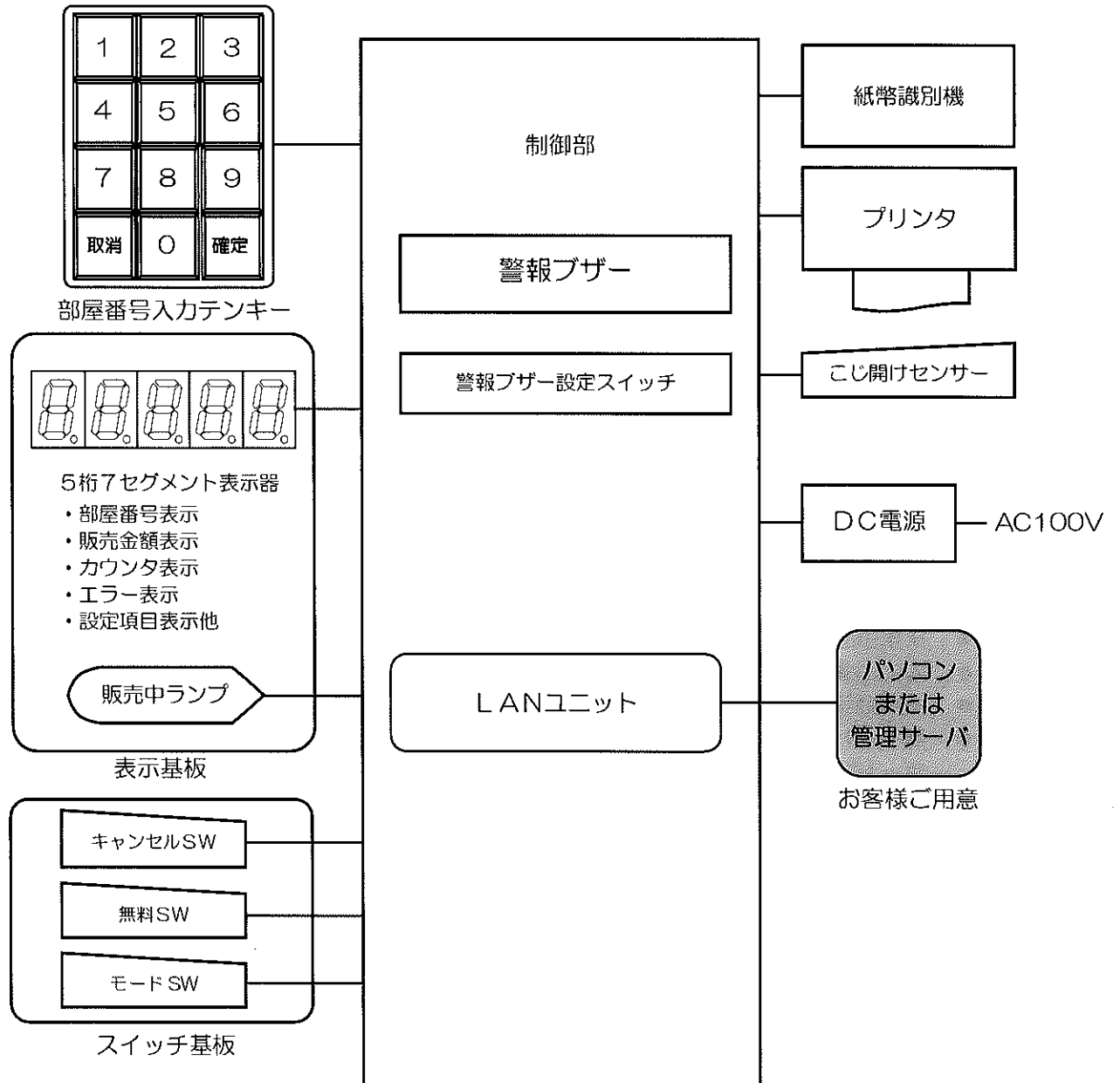
- 本機はホテル有料テレビ映像の視聴権を販売する販売機です。
- 本機には、紙幣識別機とプリンタが内蔵されており、マイクロプロセッサにより販売動作を制御しています。
- 本機は、販売金額を 5 桁数字表示器で表示しますので販売金額がわかりやすくなっています。
- 本機はホテルのご利用部屋番号をテンキーで入力すると 5 桁数字表示器に表示され、設定金額を挿入することにより視聴権を販売します。
- 本機は、防犯強化板金、警報ブザー、警報ブザー設定キーを標準装備し、セキュリティ面だけでなく機能面についても充実した視聴権販売機です。
- 売上明細書が必要な場合、内蔵プリンタにて印刷することができます。また、ネットワークを利用することにより、遠隔地から視聴権販売機の状態監視、販売管理をすることができます。(ソフトウェアはお客様側で開発して頂く必要があります。)

## 1-1 特徴

- テンキーで入力することによって、安易な操作が可能です。
- 前面扉紙幣識別機周辺を板厚 5 mmの防犯強化板金で補強しています。
- 紙幣識別機をステンレスカバーで保護しています。
- 本体部は板厚 2.3mm の防犯強化板金となっています。
- 紙幣の識別には、磁気、光学方式を併用しています。
- 紙幣引き抜き防止機能を備えています。
- 内部の機構部分はスライド式になっており、簡単に引き出すことができます。
- 販売金額、自己診断内容を 5 桁数字表示器で表示します。
- 電子式トータルカウンタ機能(ノンリセット式、4 桁表示)、電子式期間カウンタ機能(リセット式、3 桁表示)を標準装備しています。
- テスト印字機能を装備していますので、設置時およびメンテナンス時に販売カウンタの値を変えることなく、テスト印字ができます。
- LAN通信機能により、ホストコンピューターで売上集計等の確認および販売機の監視ができます。
- ホストから送られて来る時報データを受け取り、自己のタイマーを補正することができます。
- 販売金額をホストから変更する事が出来ますので、販売金額のサービス期間などへの対応が容易です。

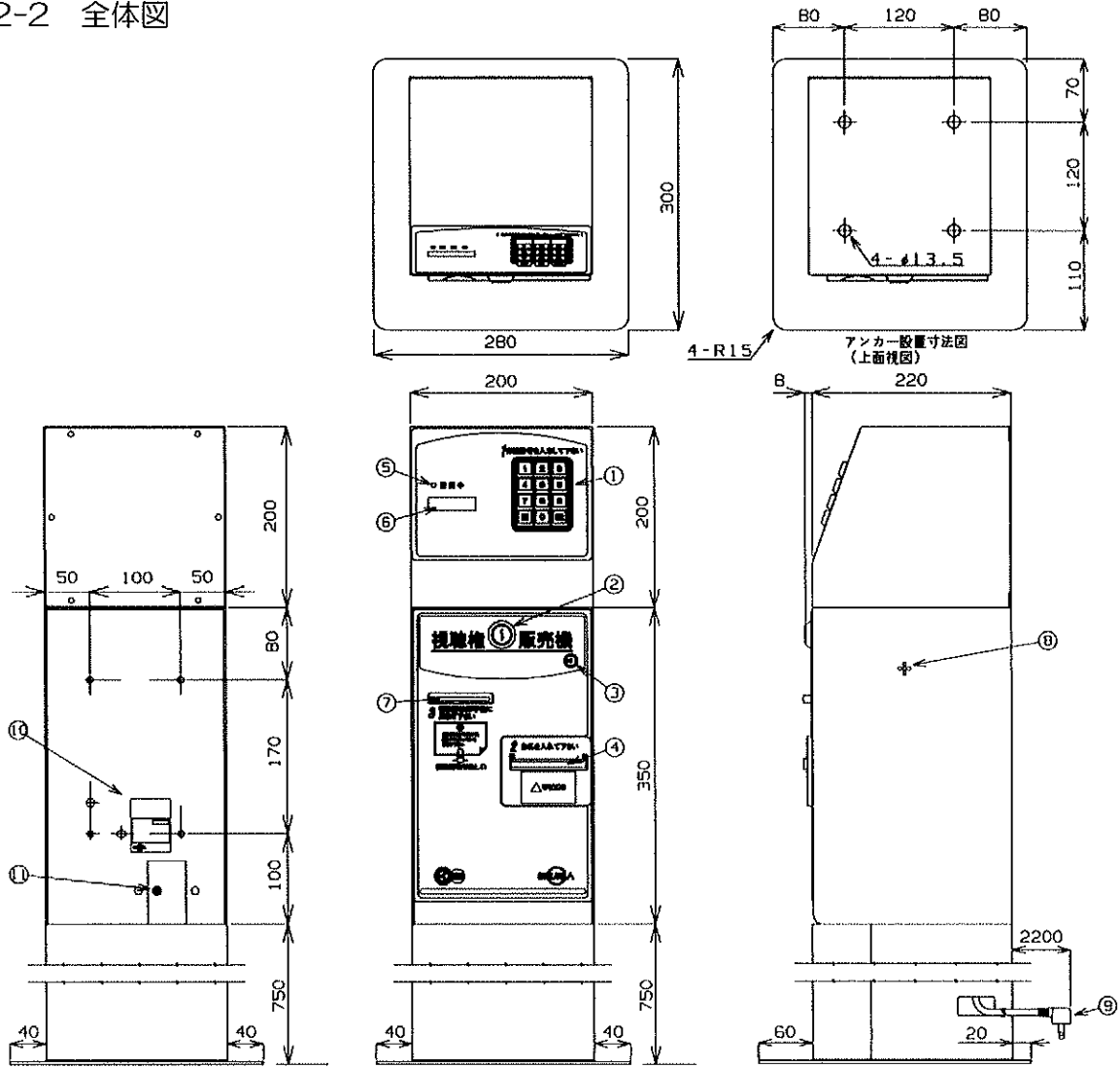
## 2 ブロック図および各部の名称とその機能

### 2-1 ブロック図





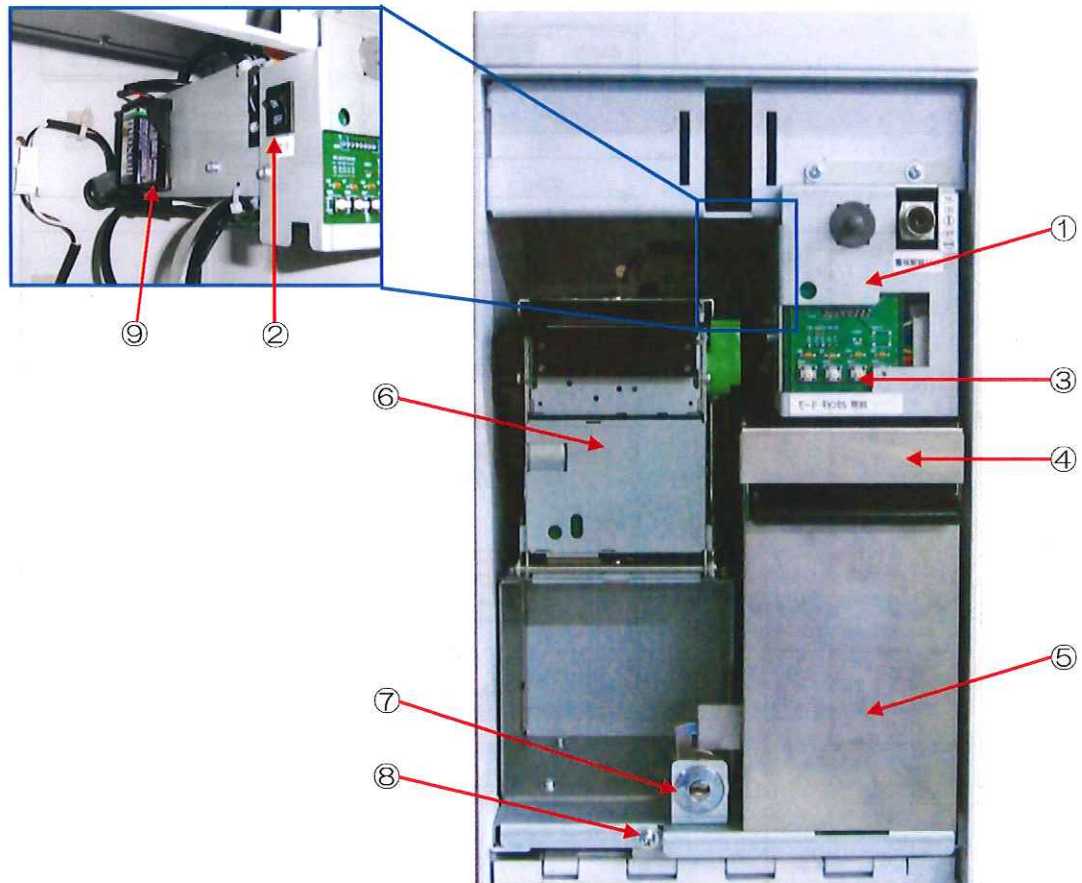
## 2-2 全体図



	名称	機能
①	テンキー	部屋番号を入力するためのテンキーです。
②	扉錠	前面扉を開閉するための錠前です。
③	警報ブザー設定スイッチ	警報ブザー（警報回路）をON/OFFする鍵です。錠前を反時計方向に廻すと警報回路ON、時計方向でOFFとなります。
④	紙幣識別機	1000円紙幣を裏表4方向で挿入できます。
⑤	販売中ランプ	視聴権販売が可能状態の場合に点灯します。
⑥	5桁数字表示器	設定された販売金額、入力番号を表示します。またエラー表示、視聴権の販売回数等を表示します。
⑦	領収書取り出し口	領収書が出てきます。
⑧	警報ブザー発振孔	警報ブザーの発振音孔です。
⑨	電源プラグ	本機の電源供給用です。(AC100V用)
⑩	定格銘板	製品の型式、製造No、電気定格などを記載しています。
⑪	アース端子	アース線の接続部です。

2-3 内部機構図

## VRL11B 本体内部



	名称	機能
①	コントロールボックス	本機のコントロールを行います。
②	電源スイッチ	本機の電源を入/切します。
③	設定スイッチ	各種設定と状態表示切替に使用します。
④	紙幣識別機上カバー	紙幣識別機を保護する上カバーです。
⑤	紙幣識別機前カバー	紙幣識別機を保護する前カバーです。
⑥	印字プリンタ	プリンタ用紙に領収書等を印字し、排出します。
⑦	内部錠前	紙幣識別機前カバーを固定するための錠前です。
⑧	内部機構部固定用ネジ	可動式の内部機構部を固定します。
⑨	警報ブザー用電池	警報ブザーを鳴らす為の電池です。

### 3 付属品と設置の方法

#### 3-1 付属品

製品を開梱し、次の付属品が同封されていることを確認してください。

##### 本体付属品

- |                                 |    |
|---------------------------------|----|
| ・ 扉錠用鍵                          | ×2 |
| ・ 警報ブザー解除鍵                      | ×2 |
| ・ プリンタ用紙（型番 VMT-45R, VMT-45R-M） | ×1 |
| ・ 紙幣識別機前カバーの錠前鍵                 | ×2 |
| ・ 警報ブザー用電池                      | ×1 |

##### 取り付け台付属品

- |                          |    |
|--------------------------|----|
| ・ 本体固定用ネジ（M8×15 P3アプセット） | ×4 |
| ・ 台座取り付け用ネジ（M6×10 皿）     | ×4 |
| ・ アンカーボルト（M10×60 C-1060） | ×4 |

※LANケーブルは付属していません。お客様にて準備をお願いします。  
（本体内のみで約50cmの長さが必要となります。）

#### 3-2 本体の設置方法

設置方法は、別冊子の[VRL11B 設置説明書]を参照してください。

#### 3-3 盗難および転倒防止

本体背面に壁面固定穴 :  $\phi 7\text{mm}$  4ヶ所を準備しています。

**より安全に運営していただくために、背面の固定を行なってください。**

## 4 設置販売前の準備


本機をお買い上げ後、初めて視聴権を販売される場合は、メンテナンスモードの説明に従い各種設定を行い、プリンタ用紙を入れてください。


**設定項目は5項目**

メンテナンスモードの説明に従い、

①機械No.                      ②IPアドレス  
 ③サブネットマスク      ④デフォルトゲートウェイ  
 ⑤ローカルポート

の5項目を設定し設定後は、管理モードの説明に従い

更新操作 <sup>期間データ更新</sup>  を必ず行ってください。

出荷時は何も設定されていない為、<sup>クリア状態</sup>  点減表示です。

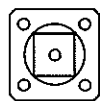
クリア状態表示のままでは販売が行えません。

必要に応じて期間カウンタクリア、伝票No、ページ枚数の設定を行ってください。

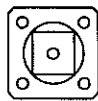
※時計、販売金額はパソコン側から設定が行えます。

パソコン側から設定を行わない場合は、メンテナンスモードで時計、販売金額の設定を行ってください。

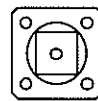
### 4-1 各選択スイッチおよび各モードの説明



モードスイッチ



キャンセルスイッチ



無料スイッチ

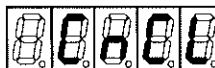

操作するスイッチ	機能
<div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">                     モード                 </div>	各モードを選択します。 管理モード メンテナンスモード
<div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">                     キャンセル                 </div>	視聴権キャンセルを実施します。
<div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">                     無料                 </div>	無料販売を実施します。

## 4-2 管理モード

### 4-2-1 管理モード一覧

表示	モード名	機能
	管理モード	管理モードに移行したことを表示します。
	トータルカウンタ 回数表示	トータルの視聴権販売回数を表示します。 (ノンリセット式4桁)
	期間カウンタ回数 表示	期間内の視聴権販売回数を表示します。 (リセット式3桁)
	売上明細書発行	販売回数や販売金額などの印字を行います。
	テスト発行印字	カウンタを更新することなく、実際のデータ でテスト発行印字することができます。
	プリント用紙カット	プリンタ用紙交換後の飛び出し部を切り取る ときに行います。
	期間データ更新	期間データの更新を行います。

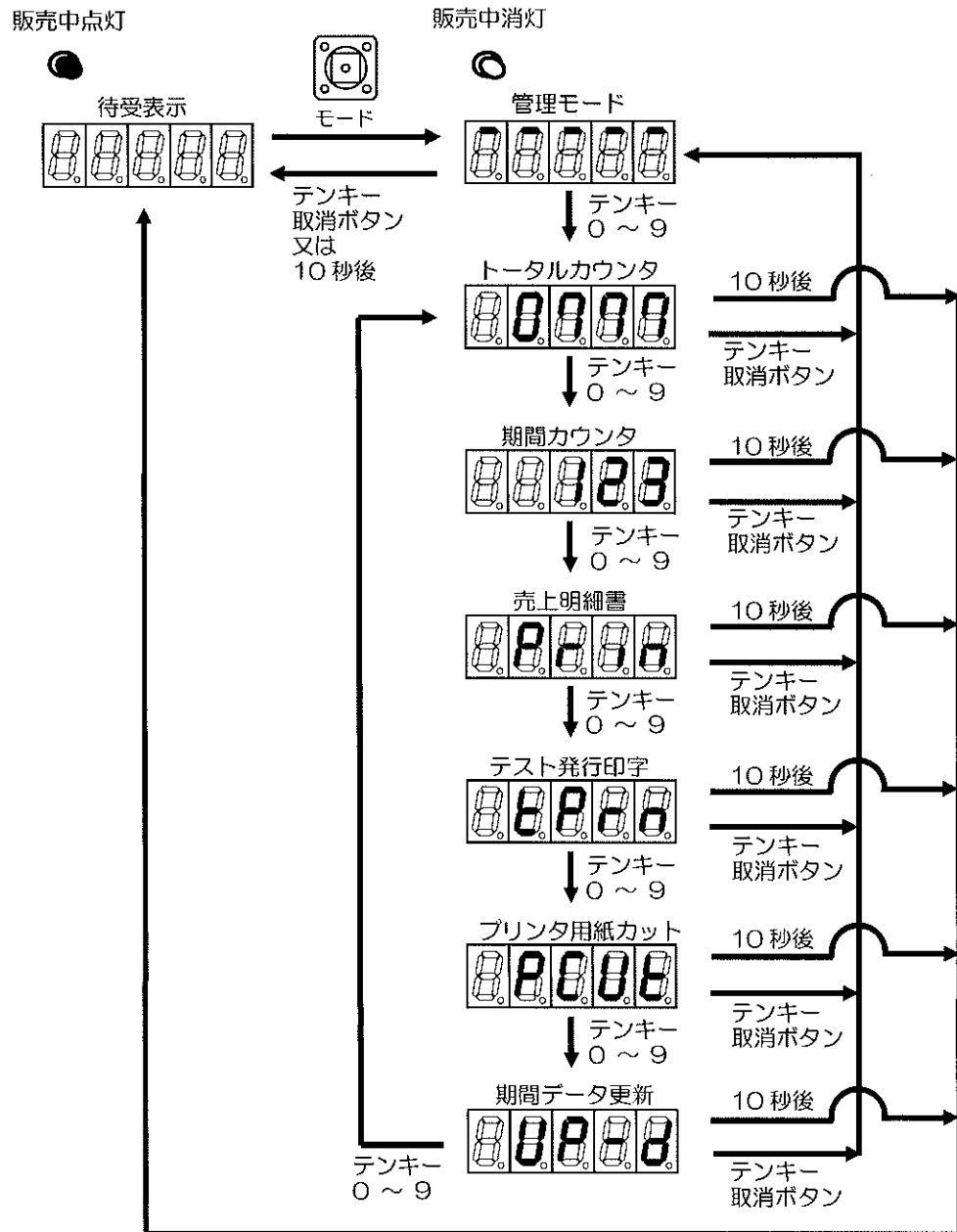
### 4-2-2 キャンセルスイッチ、無料スイッチの機能

表示	モード名	機能
	視聴権キャンセル	部屋番号間違いで購入した視聴権をキャンセ ルします。
	無料販売	部屋番号間違いで視聴権キャンセル後、視聴 権を無料販売します。

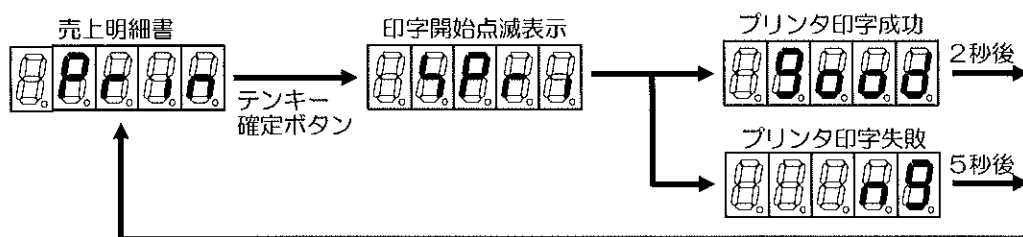
#### 4-2-3 管理モード内の流れ

視聴権販売状態でモードスイッチを押すと管理モードに入り、カウンタの確認、プリンタ印字、更新操作が行なえます。

(注) 管理モードでは、10秒以上操作を行わなければ待受表示に戻ります。



- ① 待受表示  
視聴権が販売可能な状態です。
- ② 管理モード表示  
販売中ランプが消灯し、管理モードに移行したことを表示します。
- ③ トータルカウンタ回数表示  
運用開始からの累計販売回数の確認を行います。  
(4桁のゼロサプレス無し表示)
- ④ 期間カウンタ回数表示  
期間内の販売回数の確認を行います。  
(3桁のゼロサプレス有り表示)
- ⑤ 売上明細書発行  
テンキーの確定ボタンを押すと、売上明細書を発行します。



- ・ 印字終了後（成功）2秒後にプリンタの印字表示に戻ります。
- ・ 印字終了後（失敗）5秒後にプリンタの印字表示に戻ります。

印字例)

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: 80%;"> <p style="margin: 0;">視聴権 売上明細書</p> </div>	
販売期間	2011年01月01日09時15分 から 2011年03月18日15時10分 まで
伝票No.	050
機械No.	010
前回カウント値	15
今回カウント値	125
販売回数	110回
販売単価	1,000円
販売金額	110,000円
¥1000枚数	110枚
お客様確認サイン	
オペレータ確認サイン	

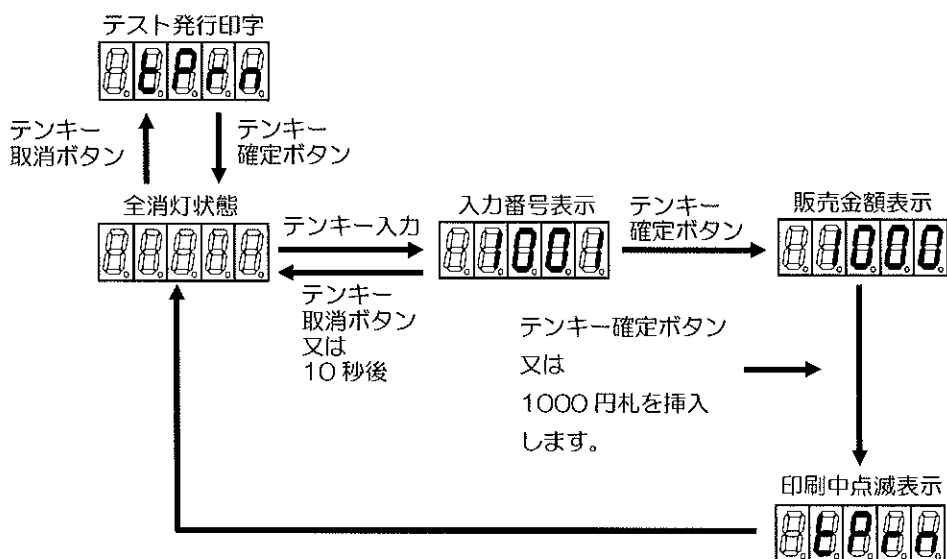
⑥ テスト発行印字

ホストから送られてきた印字データの確認を販売カウンタ（トータル・期間カウンタ）の更新、ホストへ販売完了通知すること無く行います。

※全消灯状態以降は、30 秒間操作を行わなければ待受表示へ戻ります。

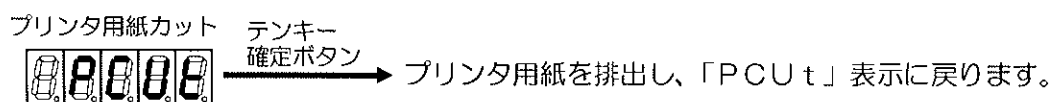
※テスト発行印字後、印字データはクリアされません。

※ホストからの印字データが来ていない場合は、印字を行いませんのでテンキー確定ボタンを受け付けません。



⑦ プリンタ用紙カット

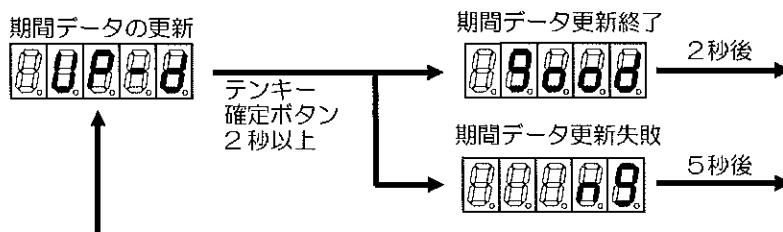
プリンタ用紙をカットします。用紙を交換した時に実施します。



⑧ 期間データ更新

テンキー確定ボタンを 2 秒以上長押しすると、期間データの更新を行います。

※期間データの更新を行うと伝票No.が 1 カウントアップします。



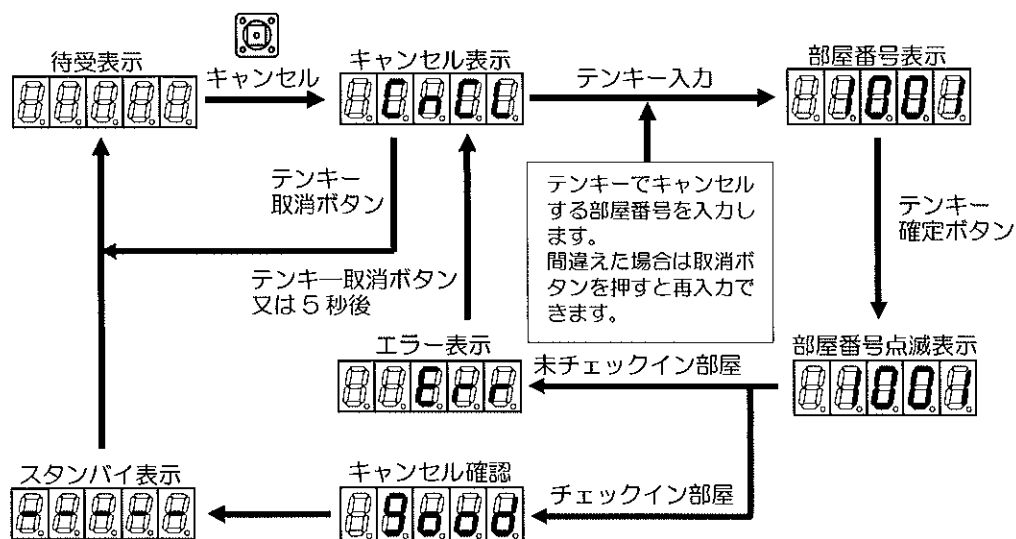


#### 4-2-4 購入トラブル時の流れ

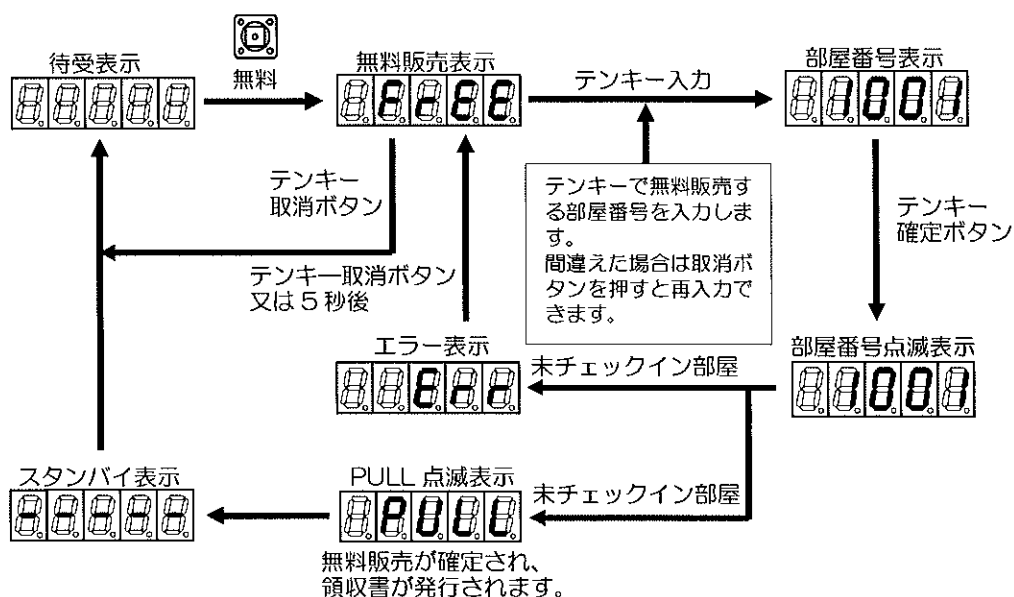
お客様が部屋番号を間違えて入力、購入してしまった場合には、間違っ購入された部屋の視聴権を取消し、その後無料販売することが出来ます。

- ※キャンセルスイッチ、無料スイッチは待受表示状態の時のみ受け付け可能とします。
- ※キャンセル、無料販売時にはカウンタは更新しません。
- ※キャンセル、無料スイッチは本体内部のコントロールボックスにあります。
- ※前面扉を開ける際には、警報ブザー設定鍵を OFF にしてください。
- ※部屋番号表示以降は、10 秒間操作を行わなければ待受表示に戻ります。

##### ① 視聴権キャンセル



##### ② 無料販売 (視聴権再発行)



### 4-3 メンテナンスモード

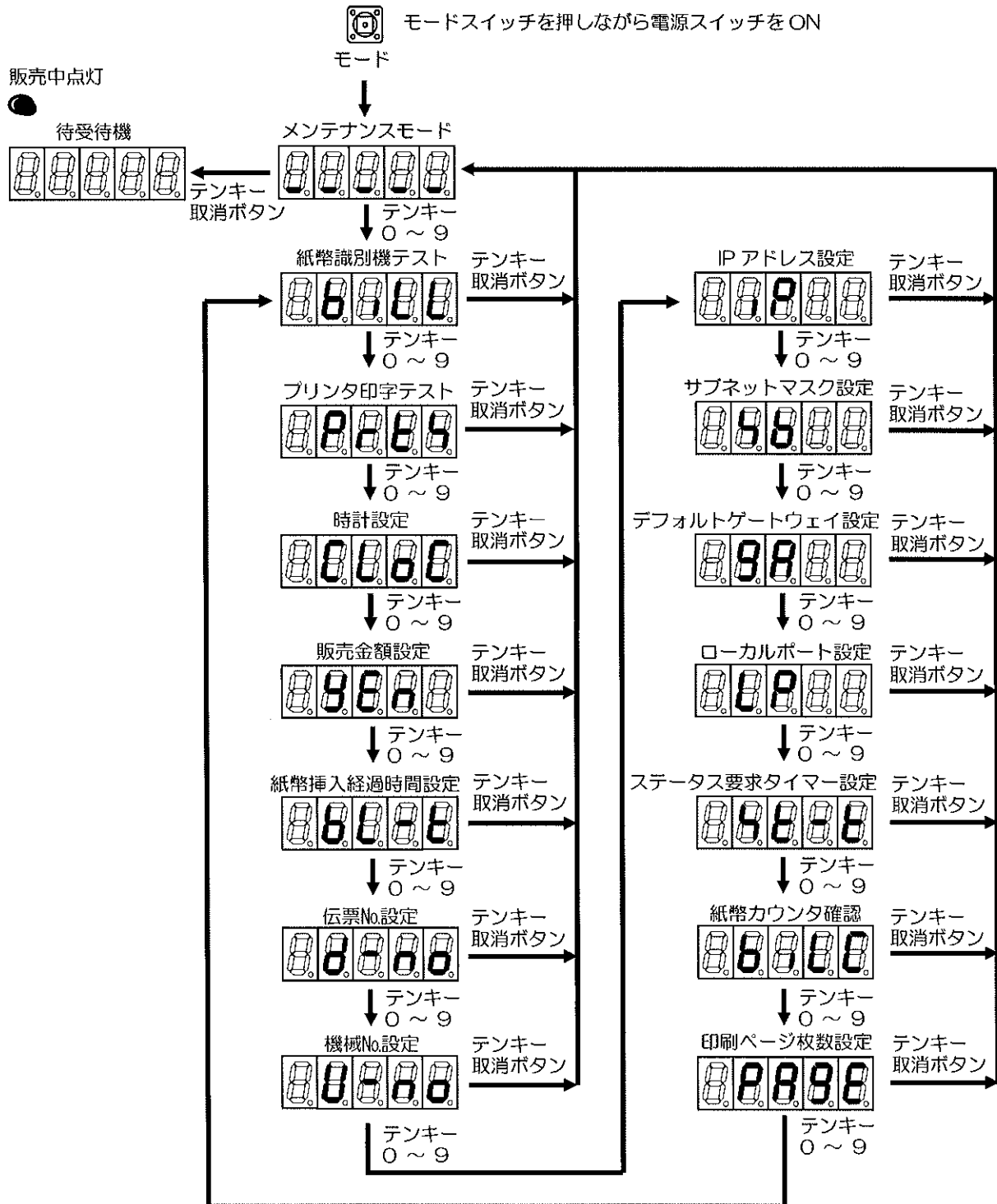
#### 4-3-1 メンテナンスモード一覧

表示	モード名	機能
	メンテナンスモード	メンテナンスモードに移行したことを表示します。
	紙幣識別機テスト	紙幣の読み込みテストを行います。
	プリンタ印字テスト	設定内容を印字します。
	時計設定	日時の設定を行います。
	販売金額設定	販売金額の設定を行います。
	紙幣挿入経過時間設定	紙幣を挿入し、待受表示に戻るまでの時間の設定を行います。
	伝票No.設定	売上明細書の伝票No.設定を行います。
	機械No.設定	機械No.設定を行います。
	IP アドレス設定	IP アドレスの設定を行います。
	サブネットマスク設定	サブネットマスクの設定を行います。
	デフォルトゲートウェイ設定	デフォルトゲートウェイの設定を行います。
	ローカルポート設定	ローカルポート番号の設定を行います。
	ステータス要求タイマー設定	ステータス要求受信タイムアウトによる、販売禁止までの時間の設定を行います。
	紙幣カウンタ確認	紙幣挿入枚数のトータルカウンタ、期間カウンタを表示します。
	印刷ページ枚数設定	売上明細書の枚数設定を行います。

#### 4-3-2 メンテナンスモードの流れ

メンテナンスモードは、紙幣識別機テストや各機能設定を行います。

モードスイッチを押しながら電源スイッチをONにすると（モードスイッチはバージョン表示が消えるまで押し続ける。）メンテナンスモードになります。



4-3-3 メンテナンスモード、各モードの動作

① メンテナンスモード

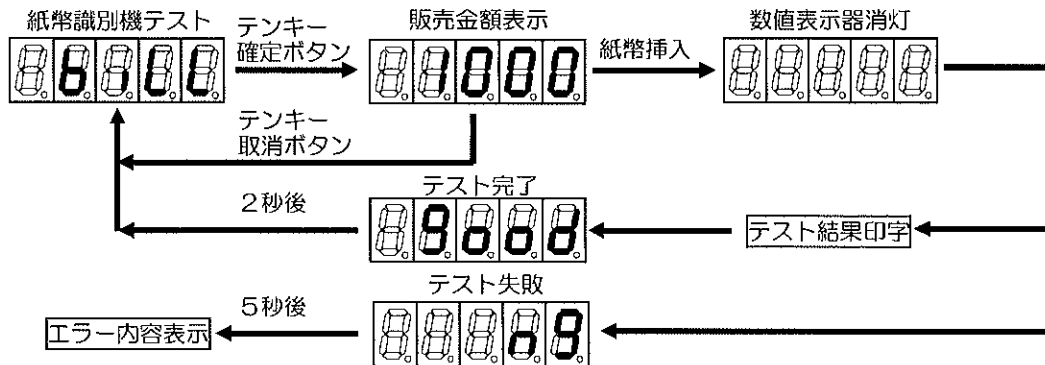
販売中ランプが消灯し、メンテナンスモードに移行したことを表示します。

② 紙幣識別機テスト

紙幣識別機の動作確認を行います。紙幣のカウントは行いません。

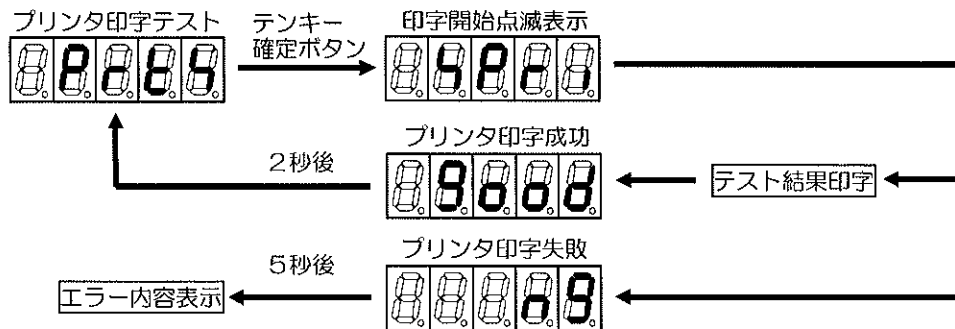
※設定金額を表示し、設定金額に達したらプリント印字を行います。

視聴権販売機単独でテストできるモードです。ホストからのデータを印字するものではありません。



③ プリンタ印字テスト

設定確認の印字を行います。



印字例)

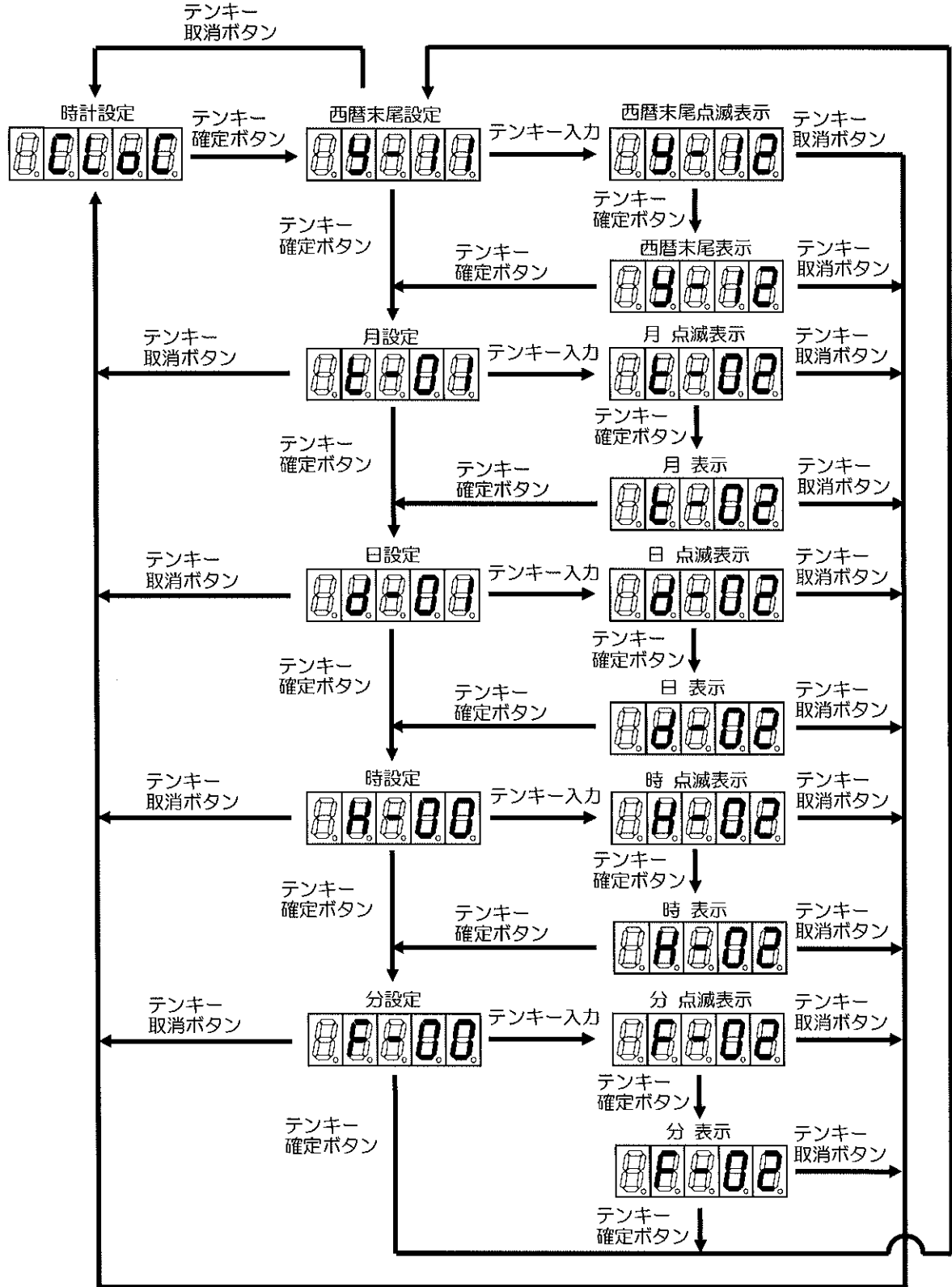
設定確認	
時刻	2011年1月1日12時15分
販売金額	¥1,000
紙幣挿入経過時間	30秒
伝票No.	010
機械No.	012
IPアドレス	192.168.0.123
サブネットマスク	16 (255.255.0.0)
ゲートウェイ	0.0.0.0
ローカルポート	10001
ステータス要求タイマー	0
印刷枚数	1

④ 時計設定

年月日と現在時刻の設定を行います。

(初期値 2011 年 01 月 01 日 00 時 00 分 00 秒)

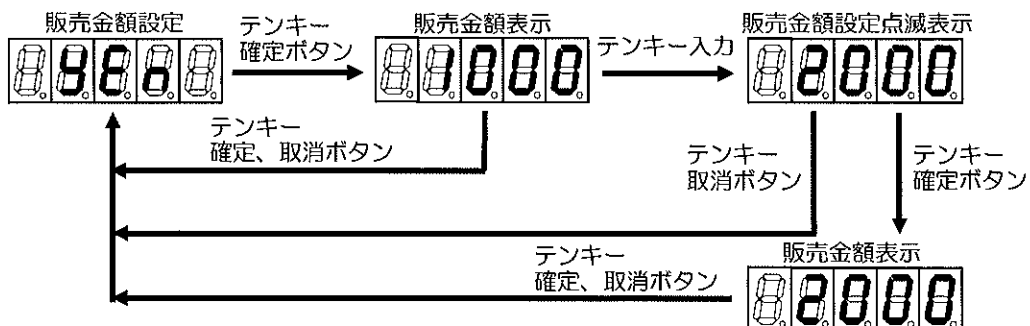
※数値入力時は下側の桁から表示が変わっていきます。



⑤ 販売金額設定

販売金額の設定を行います。

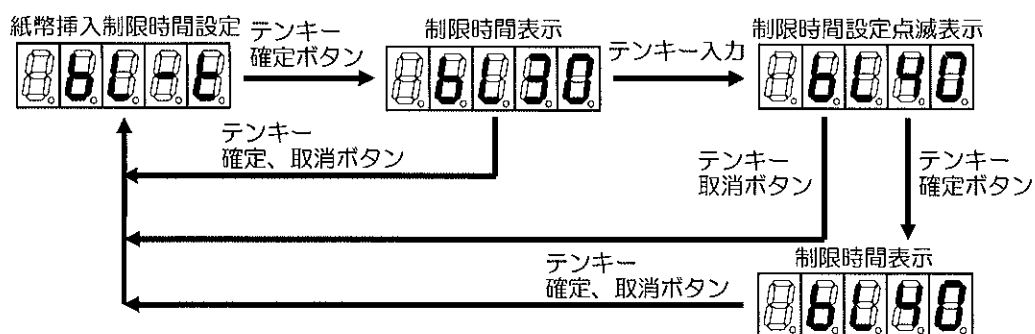
※初期値 1000 円 1000~5000 円の 1000 円単位



⑥ 紙幣挿入制限時間設定

部屋番号入力後、紙幣挿入待ち状態を自動的に解除するため、紙幣を挿入し、待受表示に戻るまでの時間を設定します。

※初期値 30 秒 30~60 秒の 10 秒単位で設定できます。



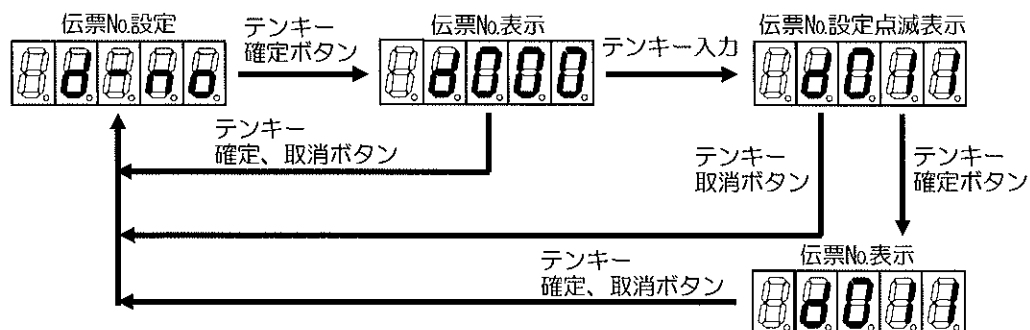
⑦ 伝票No.設定

伝票No. (3桁) の設定を 1~999 まで行うことができます。ご購入時は0になっており

00000 表示時に、更新の操作を行って頂きますと 1 に設定されます。

※伝票No.が 999 の後、更新操作を行いますと 1 に戻ります。

※数値入力時は下側の桁から表示が変わっていきます。

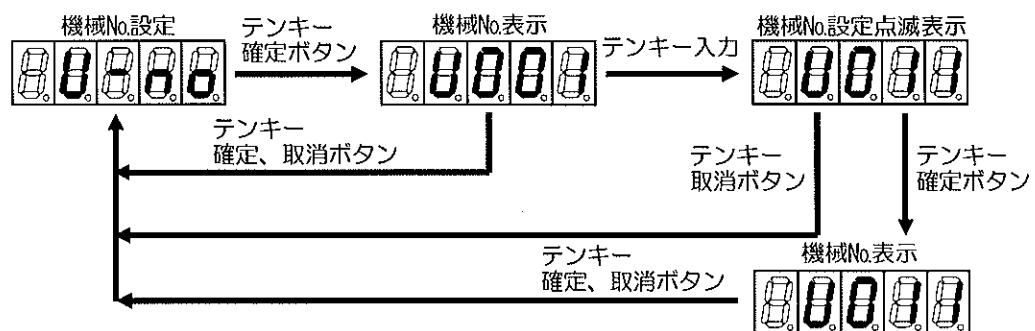


⑧ 機械No.設定

機械No. (3桁) の設定を 1~999 まで行うことができます。

※初期値 001

※数値入力時は下側の桁から表示が変わっていきます。



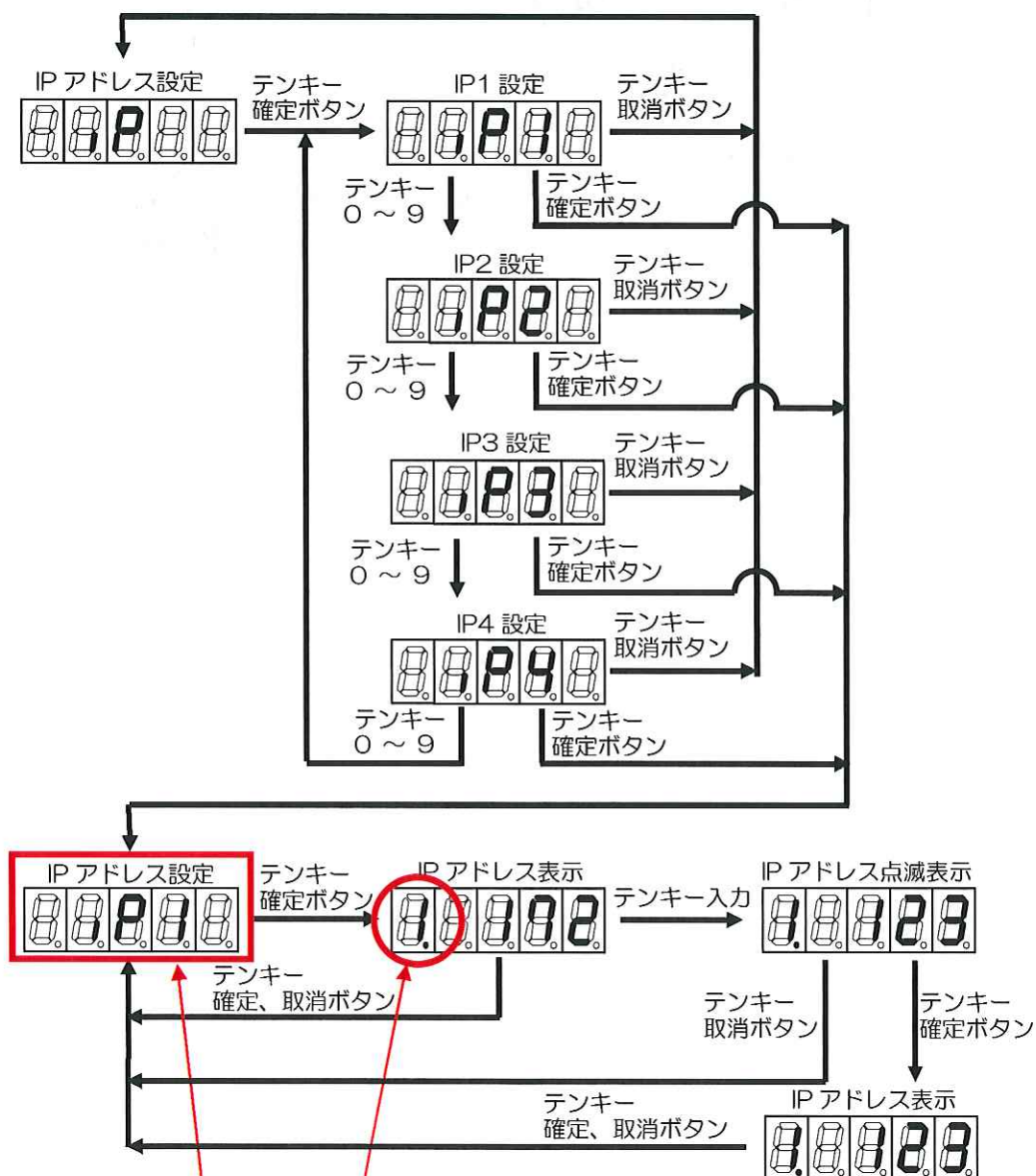
⑨ IP アドレス設定

IP1～IP2 までの IP アドレスの設定を行います。

※初期値：172. 16. 0. 1 範囲：1. 0. 0. 1～223. 254. 255. 254

※数値入力時は下側の桁から表示が変わっていきます。

(例：IP1 の設定)



IP1 の設定の場合は 5 桁目が 1、IP2 の場合は 2 となります。



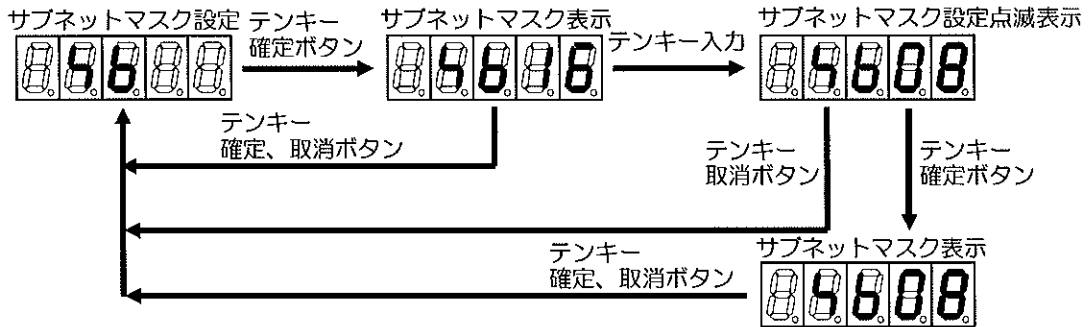
⑩ サブネットマスク設定

サブネットマスクの値 2~24 の設定を行います。

設定はサブネットに対応したホストビット番号で行います。

※初期値 16 (255, 255, 0, 0)

※数値入力時は下側の桁から表示が変わっていきます。



ホストビット対応表

Net mask	Host Bits
255.255.255.252	2
255.255.255.248	3
255.255.255.240	4
255.255.255.224	5
255.255.255.192	6
255.255.255.128	7
255.255.255.0	8
255.255.254.0	9
255.255.252.0	10
255.255.248.0	11
255.255.240.0	12
255.255.224.0	13

Net mask	Host Bits
255.255.192.0	14
255.255.128.0	15
255.255.0.0	16
255.254.0.0	17
255.252.0.0	18
255.248.0.0	19
255.240.0.0	20
255.224.0.0	21
255.192.0.0	22
255.128.0.0	23
255.0.0.0	24

⑪ デフォルトゲートウェイ設定

デフォルトゲートウェイGA1からGA4の設定を行います。

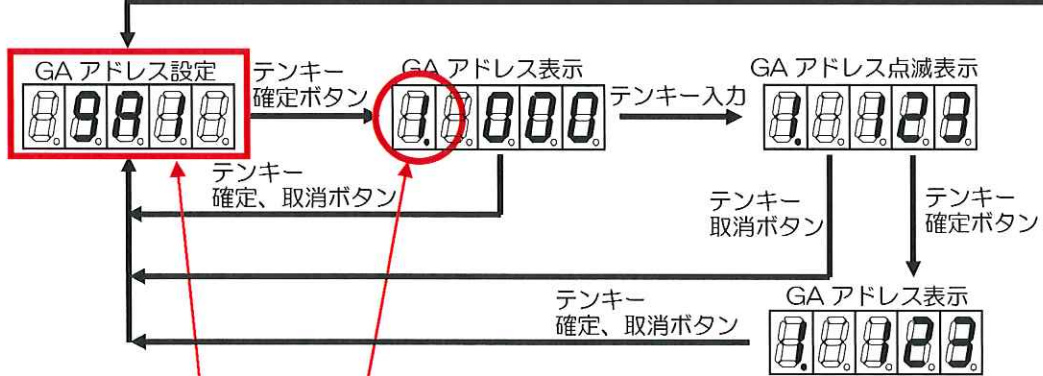
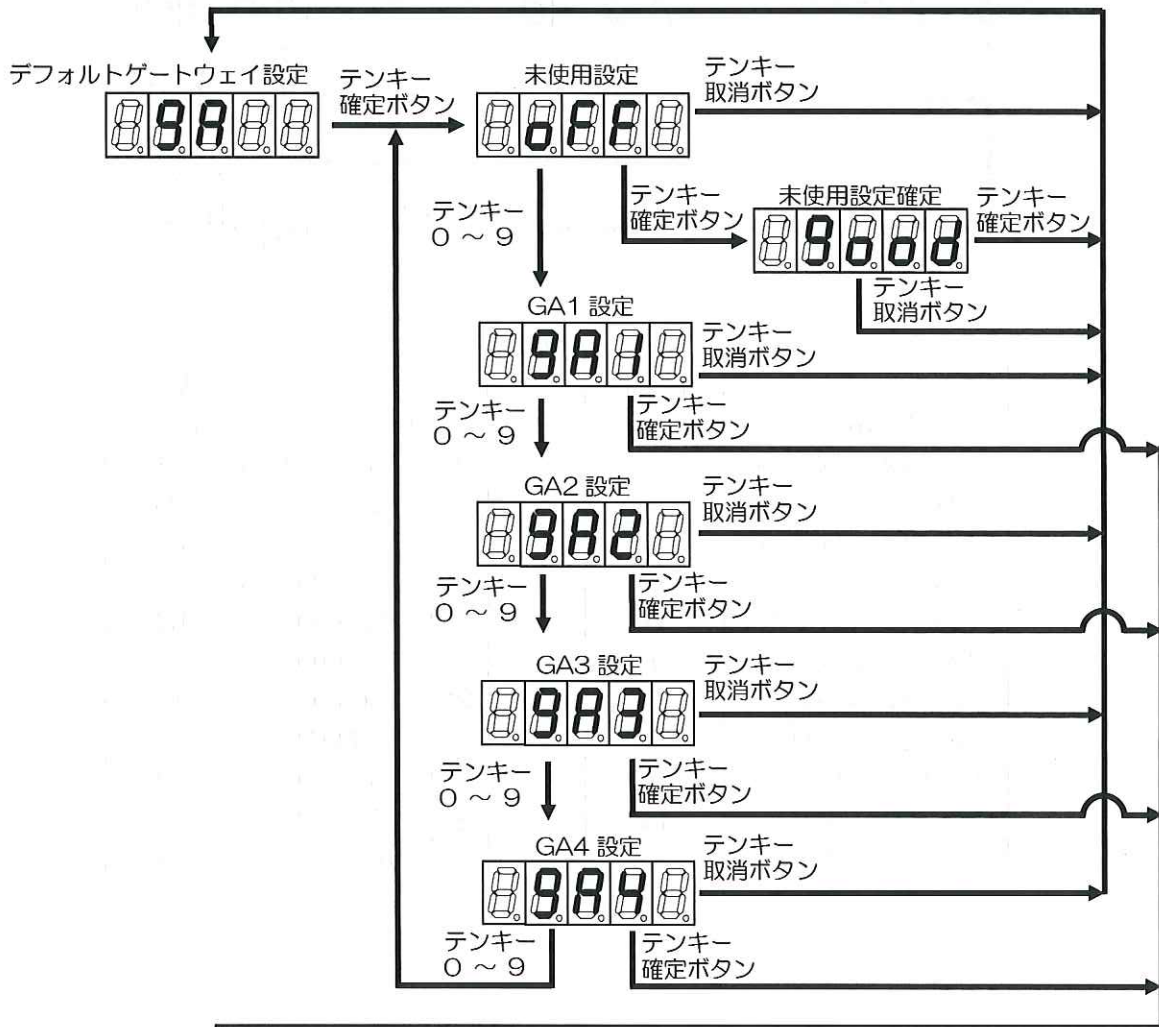
※初期値 OFF (0, 0, 0, 0) 1, 0, 0, 1~223, 254, 255, 254

※OFF を設定するとデフォルトゲートウェイを使用しない設定になります。

※OFF 以外の設定のときは GA1 から表示されます。

※数値入力時は下側の桁から表示が変わっていきます。

(例：GA1 の設定)



GA1 の設定の場合は 5 桁目が 1、GA2 の場合は 2 となります。

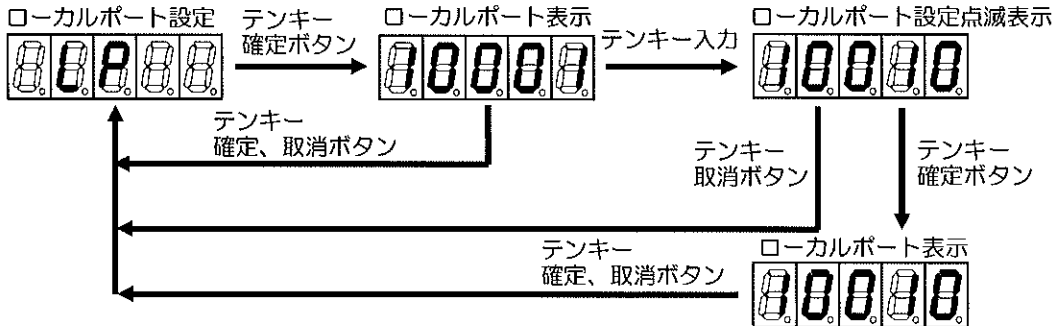
⑫ ローカルポート設定

ローカルポート番号の設定を行います。

設定範囲 10000~65535 までを入力します。

※初期値 10001

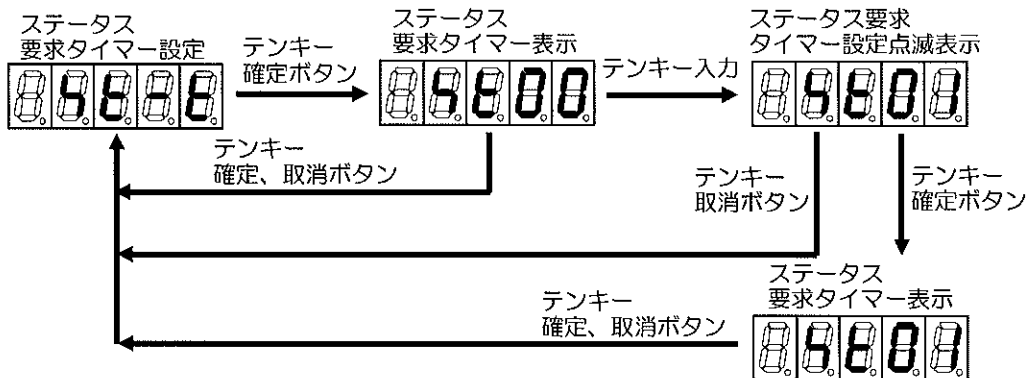
※数値入力時は下側の桁から表示が変わっていきます。



⑬ ステータス要求タイマー設定

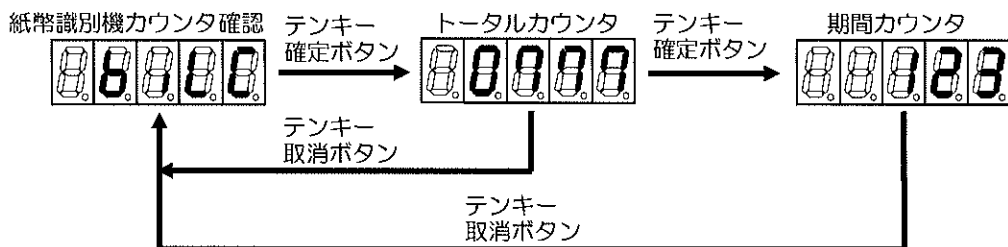
ステータス要求受信タイムアウトによる販売禁止までの時間設定を行います。設定範囲は、0~99 まで行えます。数値 1 が、1 分間としてタイマー設定されます。設定値が 0 の場合は、ステータス要求タイマーの機能が働きません。

※数値入力時は下側の桁から表示が変わっていきます。



⑭ 紙幣カウンタ確認

紙幣識別機のトータルカウンタ、期間カウンタの確認を行います。



※期間カウンタの左端桁の設定は 3 桁表示の 0 サプレスの為、「0」は表示されません。

(トータルカウンタは、「0000」~「9999」)

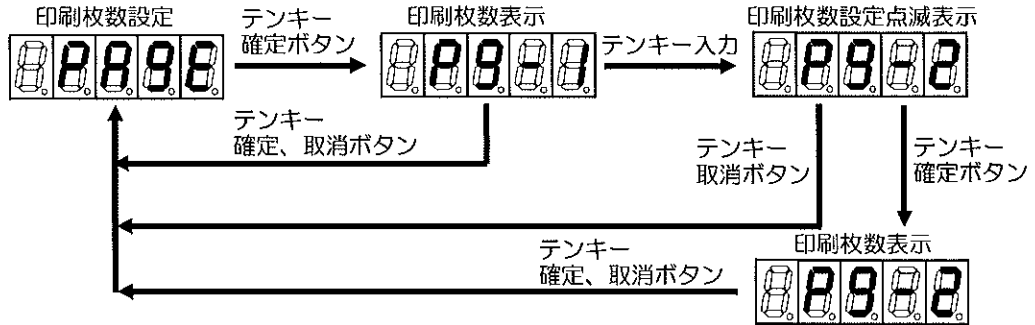
(期間カウンタは、「0」~「999」)

各カウンタもオーバーフローするとゼロになり、以降カウントアップします。

⑮ 印刷枚数設定（売上明細書の枚数設定）

売上明細書の発行枚数の設定（1枚、または2枚）を行います。

※初期値 1枚

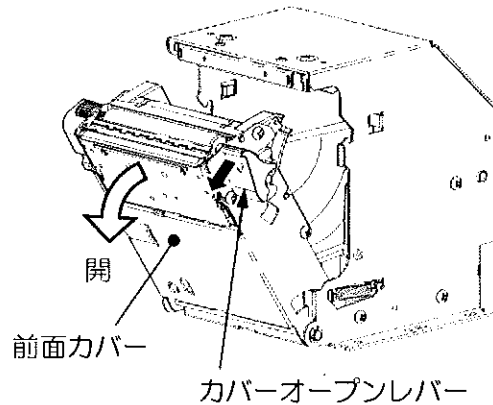


#### 4-4 販売するプリンタ用紙の補充

警報ブザー設定鍵で警報ブザーを解除し、前面扉を開け、電源スイッチを「ON」の状態にしてください。

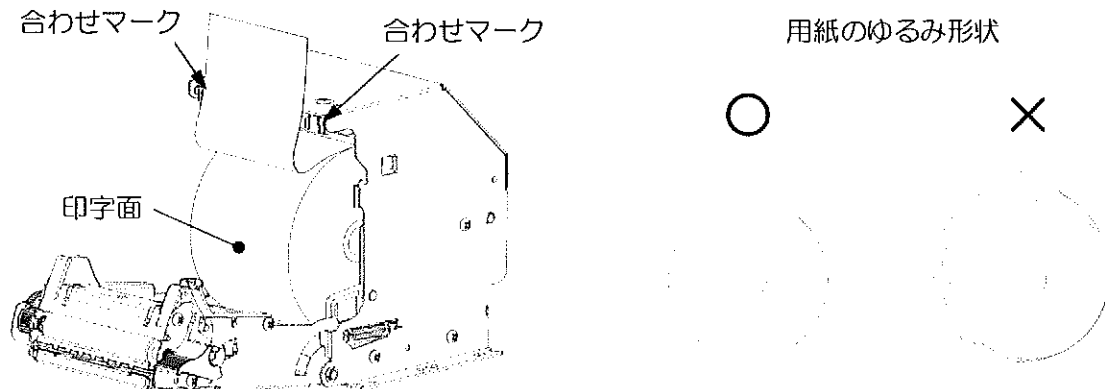
以下に説明する手順でプリンタ用紙を補充してください。

- ① 印字プリンタのカバーオープンレバーを矢印の方向に操作しながら、前面カバーを開いてください。



- ② 用紙をプリンタ内部へ落とし込んでください。

用紙の端を適当に引き出し、カバー上部の「合わせマーク」に用紙端を合わせながら前面カバーを閉じてください。（用紙が真っ直ぐになっていることを確認してください。）



- ③ 用紙の余分な部分がカットされ、印字可能な状態となります。  
（電源を ON の状態にしておいてください。）

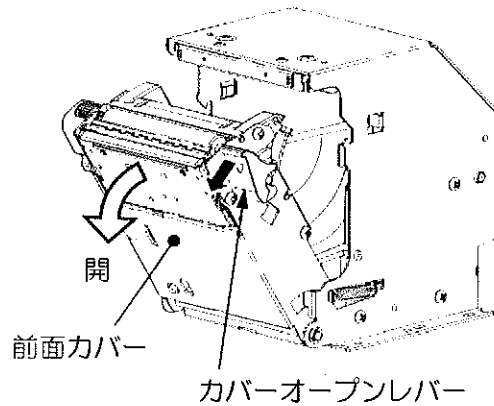
#### 【注意】

- 新しい用紙を入れる前に古い用紙の巻き芯を取り除いてください。
- 用紙は巻きゆるみのないようにセットしてください。（紙詰まりの原因になります。）
- 用紙の印字面は外側で、印字面が上向きになるようにセットしてください。
- 用紙を斜めにセットした場合は前面カバーを開き真っ直ぐに修正してください。  
（前面カバーオープン時、停止位置を越えて無理な力をかけないでください。  
指や手を挟まないように注意してください。）
- 印字直後のサーマルヘッドは高温になるため、指や手などで触れないようにしてください。

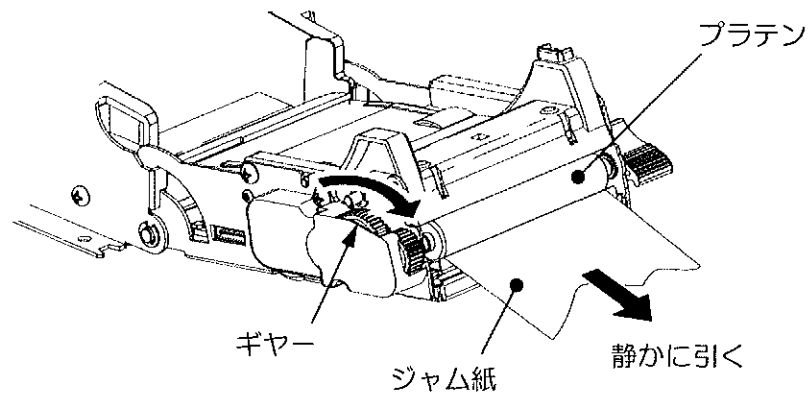
#### 4-5 残紙、ジャム紙の除去方法

以下に説明する手順でプリンタ用紙を除去してください。

- ① カバーオープンレバーを操作し、前面カバーを開いてください。



- ② 用紙経路上の用紙を取り除いてください。  
用紙がプラテンに巻きついている場合はギヤ部を手で回しながら取り除いてください。



- ③ 前面カバーを音がするまで確実に閉じてロックしてください。

#### 【注意】

- 印字直後のサーマルヘッドは高温になるため、指や手などで触れないようにしてください。
- 前面カバーを開く時、停止位置を越えて無理な力をかけないでください。
- 指や手を挟み込まないように注意してください。
- 引きちぎれないようにゆっくり取り除いてください。細片を残さないようにしてください。

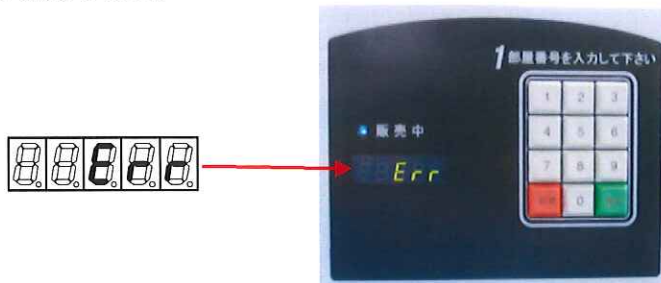
## 5 販売操作

販売価格 1000円での購入例

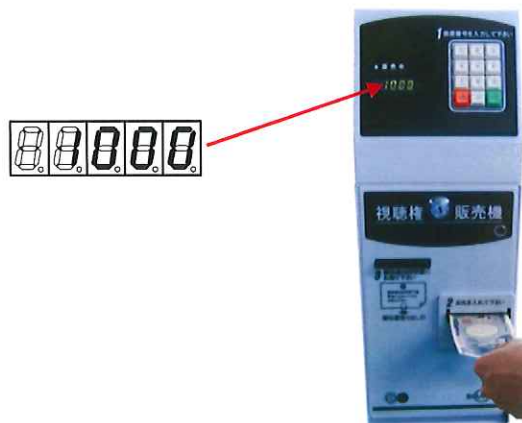
- ① 販売中ランプが点灯している事を確認した後、部屋番号を入力し確定ボタンを押します。  
部屋番号を間違えた場合は、取消ボタンを押すと入力値が消え、再入力できます。






- ② 部屋番号が正しければ、販売金額が表示されます。  
正しくなければ **Err** が表示され、取消ボタンを押すか 5 秒経過しますと 5 桁数値表示器が消灯します。



- ③ 表示が **1000** になれば、1000円札を挿入します。  
取消ボタンを押すと、待受表示の **Err** に戻ります。



④ 印字後 5 秒間  表示を行い  表示に変わります。

次の視聴権が販売可能になれば  の表示に変わり、

販売中ランプが点灯し、待機状態となります。





## 6 紙幣の回収方法

- ① 警報ブザー設定鍵で警報ブザーをOFFにし、前面扉を開けます。
- ② カウンタの確認  
各モードの説明：12 ページからの「管理モード」操作に従い操作します。

警報ブザーOFFの場合      警報ブザーONの場合



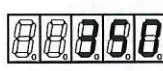
### トータルカウンタ回数表示

待受表示からモードスイッチを1回、  
テンキーを1回押します。  
例) 350回の表示

 合計350回の販売となります。

### 期間カウンタ回数表示

トータルカウンタからテンキー1回押します。

 期間データ更新日から350回の販売  
となります。

### 期間カウンタ更新 (リセット)

期間カウンタからテンキーを4回押します。

 と表示し、確定スイッチを2秒間長押しします。

 と表示し、更新の完了です。

- ③ 紙幣識別機カバーを取り外し (40 ページ参照)  
紙幣識別機の扉を開け紙幣を回収します。  
扉内に防犯用の金属板がありますので、紙幣が見えないようになっています。



紙幣回収の際は、下図のように内部のバネ部分を  
下ろすことで紙幣が回収できます。



※写真は紙幣識別機を本体から取り外して撮影しています。

●紙幣の回収後は、警報ブザー設定スイッチを必ずONの状態に戻してください。

警報ブザー設定スイッチ



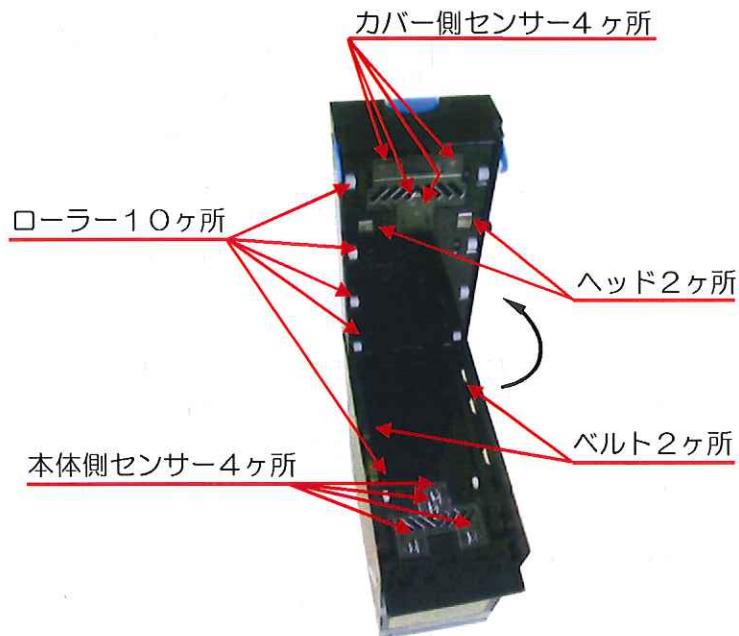
## 7 日常のお手入れ

### 7-1 紙幣識別機の清掃

- ① ラッチAを奥側に押しBを開くことにより内部が確認できます。



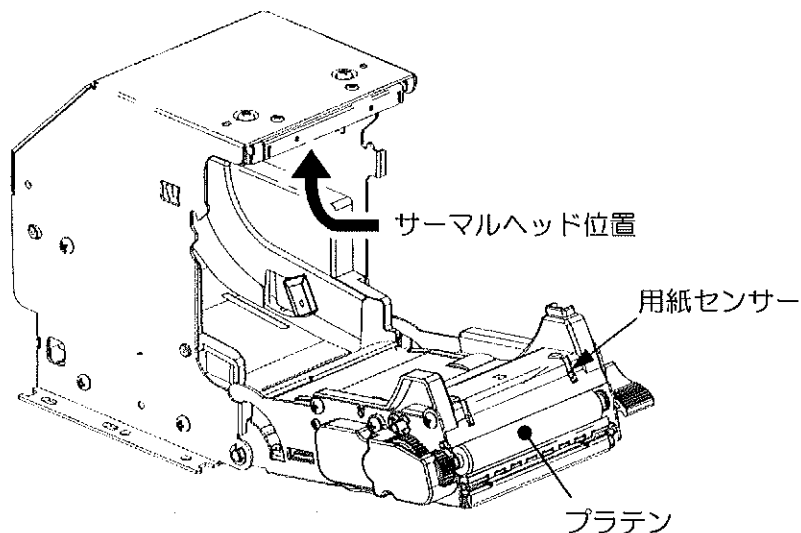
- ② 内部のヘッド、センサー、ローラーおよびベルトの汚れを綿棒または柔らかい布で拭き取ってください。



## 7-2 印字用プリンタの清掃

サーマルヘッドの発熱体部分に紙カスなどが付着して印字品質が悪くなることがあります。また、プラテン、センサーに紙粉が付着することがあります。このような場合は電源を OFF し、以下の清掃をおこなってください。

- ① サーマルヘッド  
アルコール系溶剤（エタノール・IPA）を含ませた綿棒で発熱体表面の汚れを拭き取ってください。
- ② プラテン  
乾いた布でプラテンを軽くこするようにして拭き、表面のゴミ・ホコリ等を除去してください。
- ③ マークセンサー／用紙センサー及びその周辺  
毛先の柔らかいブラシや綿棒でセンサーに付着したゴミ・ホコリ等を除去してください。
- ④ オートカッター  
エアブローで付着したゴミ・ホコリ等を除去してください。（目安：10万回動作毎）



### 【注意】

- 印字直後のサーマルヘッドは高温になるため、指や手などで触れないようにしてください。
- サーマルヘッドの発熱体表面に素手や金属等で触れないでください。
- サーマルヘッドの清掃の際、静電気によるヘッド破損の危険性があるので十分注意してください。
- 用紙によっては、異常に紙粉が出ることもあるのでメンテナンス時期は、用紙の確認をした上で決めてください。
- 完全に乾いた後で電源を ON してください。
- 前面カバーを開く時、停止位置を越えて無理な力をかけないでください。

## 8 エラー表示およびエラー解除方法

エラーコード	エラー名	エラー要因
	紙幣満タン	紙幣識別機ストッカーの紙幣を回収してください。
	紙幣詰まり 紙幣識別機上蓋開き	紙幣詰まりがないか、紙幣識別機上部蓋が完全に閉まっているか確認してください。
	引き抜き異常	紙幣収金動作中に紙幣の逆流を検知した場合にエラーとなります。電源の再投入で復帰します。
	モーターパルス異常	電源投入時、モーターに異常があった場合にエラーとなります。電源の再投入で復帰します。
	キャリア SW 異常	紙幣を金庫に収納する際に、異常が発生した場合、エラーとなります。電源の再投入で復帰します。
	ロール紙切れ、ニアエンド、 ロール紙検出エラー、 ロール紙クランプ	プリンタロール紙ストッカーにロール紙を補充してください。プリンタ内部及び排出部に不要なロール紙が残っている場合は取り除いてください。
	プリンタカッター不良	販売店まで連絡をお願い致します。
	プリンタコネクタ抜け	プリンタのコネクタを確実に差し込んでください。
	ロール紙ストッカー 開き	プリンタのロール紙ストッカーを確実に閉めてください。
	プリンタヘッド温度 異常	販売店まで連絡をお願い致します。
	前面扉開き	前面扉を確実に閉めてください。
	ホストとの通信異常	ホストとの通信が確立されれば自動的に解除します。または電源を再投入してください。
	操作間違い	操作間違いです。5秒後に待受表示に戻ります。
	紙幣識別機 コネクタ抜け	紙幣識別機のコネクタを確実に差し込んでください。
	システムエラー	販売店まで連絡してください。

※紙幣詰まり、センサー異常等が発生した場合も が表示されますが、この場合は上記の表と同様、エラー要因を取り除くと自動復帰します。

※モーターパルス異常（電源投入時）、キャリアSW異常（スタック動作時）、引き抜き異常が発生した場合も が表示されますが、この場合は、エラー要因を取り除いても自動復帰しません。電源の再投入をお願いします。

## 9 盗難警報ブザーの動作

① 盗難警報ブザーが鳴る要因としては以下の3つがあります。

- ・ 電源コンセントの引き抜き
- ・ 停電
- ・ 前面扉が不正に開いた時

② 警報ブザー設定スイッチと各要因における盗難警報ブザーの動作を説明します。

要因	電源コンセントの引き抜き	停電	前面扉が不正に開いた時
盗難警報ブザー設定スイッチの状態			
警報ブザー設定スイッチが切の時	鳴らない	鳴らない	鳴らない
警報ブザー設定スイッチが入の時	鳴る	鳴る	鳴る
ブザーが鳴った後、 盗難警報スイッチを切にする。	鳴り止む	鳴り止む	鳴り止む

③ 警報ブザーの解除

警報ブザー設定スイッチを切にした場合、一時的にブザーを止めるだけです。

一時的にではなく、完全に解除する方法を説明します。

盗難警報ブザーが鳴る要因	解除方法
電源コンセントの引き抜き	電源コンセントの再投入
停電	停電復旧
前面扉が不正に開いた時	警報ブザー設定スイッチを解除し前面扉を正規に閉め 警報ブザー設定スイッチをONにする。

④ 警報ブザー用電池の交換について

(注) 警報ブザー用電池は、1年ごとに交換してください。

電池のメーカー：マクセル

電池の品名：高性能マンガン乾電池（積層形）

電池の型式：6F22BN-006P

電池の電圧：9V形

※同等品可

電池の交換の際は安全のため電源スイッチをOFFにして、コンセントを抜いてから交換してください。

## 10 製品仕様

項目	内容	
制御方式	1チップマイクロコンピュータによる動作制御	
販売口座数	1口座	
対応紙幣	1000円紙幣のみ	
販売金額	1000円～5000円（1000円単位設定）	
販売カウンタ	トータルカウンタ 4桁カウンタ （ノンリセット）	期間カウンタ 3桁カウンタ （リセット）
金額表示	上部ユニットに緑色7セグメント4桁表示	
販売中ランプ	上部ユニットに青色点LED表示	
紙幣収納枚数	390枚±50枚（新千円官封紙幣） 300枚±50枚（流通紙幣）ただし紙幣の状態が変わります	
内部錠	紙幣収納部に対する内部施錠	
紙幣挿入方向	長手4方向	
収納印字紙	感熱ロール紙VMT-45R、VMT-45RG（※注3） VMT-45R-M 幅58mm 径83φ最大	
印字枚数（※注4）	10cm印字にて約600枚	
印字ヘッダー寿命	約100Km（※注2）	
印字紙切断状態	パーシャルカット	
カッター寿命	約100万回（※注2）	
盗難警報ブザー鳴動	コンセント引き抜き時および前面扉こじ開け	
時計精度	月差60秒以内（常温時）	
停電保証	大容量コンデンサーによる動作記憶 停電後1週間（フル充電状態にて）	
塗装色	焼付塗装 日塗工A75-80B、マンセル5PB8/1	
使用環境	屋内専用 温度：5～45℃ 湿度：30～90% 結霜、結氷なき事	
設置方法	取り付け台による自立式	
スタンド （取り付け台寸法）	200mm（W）×750mm（H）×220mm（D） 底板 280mm（W）×300mm（D）	
本体外形寸法	200mm（W）×550mm（H）×220mm（D）	
重量	本体：約15Kg スタンド：約9Kg	
電源	AC100V 50/60Hz	
電源変動許容範囲	AC100V±10V	
消費電力	待機時：12W 動作時：32W（通常印字動作時）（※注1）	
絶縁抵抗	DC500V、50MΩ以上	
耐電圧	AC1000V/1分間（充電部-非充電部）	
静電気耐力	10KV以上（IEC 61000-4-2準拠）	
耐ノイズ	モード：ノーマルモード、コモンモード パルス幅：1μSec パルス高：±1200V 位相：0～360° 3分間重畳し誤動作なき事	

※注1 本体定格銘板の表記は、法律上、定格消費電力23W、電熱装置定格消費電力66Wとなっています。

※注2 寿命数値は、参考値で製品の保証を意味するものではありません。保証につきましては、保証規定をご参照ください。

※注3 感熱ロール紙は、弊社推奨品をご利用ください。（弊社にて、受注を承ります。）  
VMT-45RGは、下記の文言が感熱ロール紙裏面に印字されております。  
宿泊客様に対し、利用上の注意点をプリント印字することなく、お伝えする事が出来ます。

VMT-45RG 裏面

-----

- 当サービスのご利用は一泊限りとなります。  
（チェックイン～チェックアウト）
- 当ナンバーの有効期限は、未使用の場合、  
購入日を含めた一週間となります。
- ナンバーは他人に知られないようご注意くださいませ。
- チケットナンバーの再発行は致しかねます  
ので、予めご了承くださいませ。
- ご不明な点は、フロントまでお問い合わせ  
くださいませ。

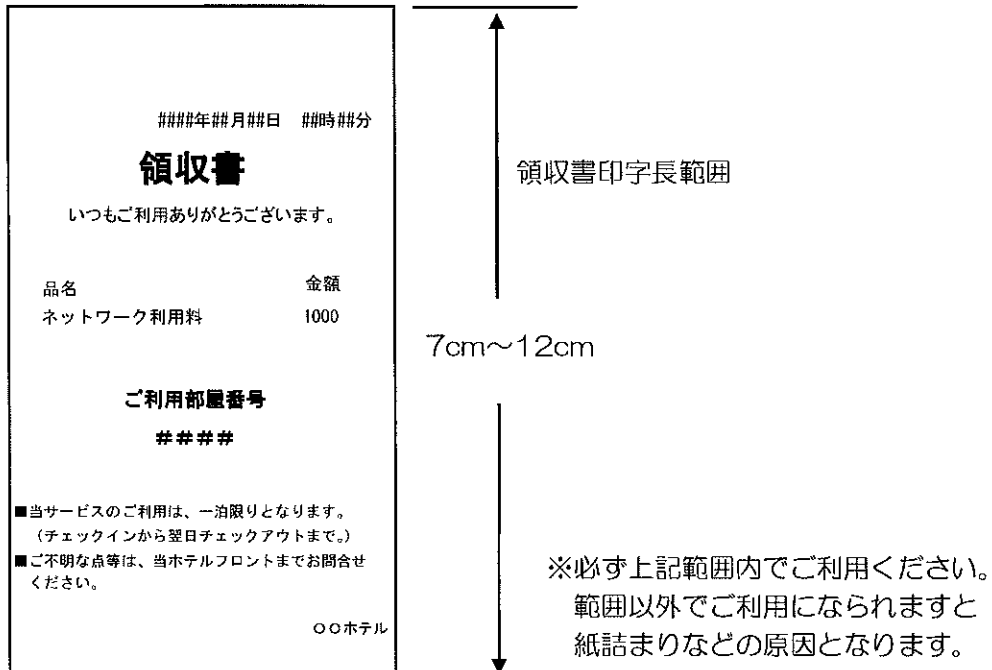
-----

- 当サービスのご利用は一泊限りとなります。  
（チェックイン～チェックアウト）
- 当ナンバーの有効期限は、未使用の場合、  
購入日を含めた一週間となります。
- ナンバーは他人に知られないようご注意くださいませ。
- チケットナンバーの再発行は致しかねます  
ので、予めご了承くださいませ。
- ご不明な点は、フロントまでお問い合わせ  
くださいませ。

-----

以下同様に繰り返し印刷されております。

※注4 印字枚数は、領収書の印字長、紙長などによって変わります。長さについて事前にご相談ください。

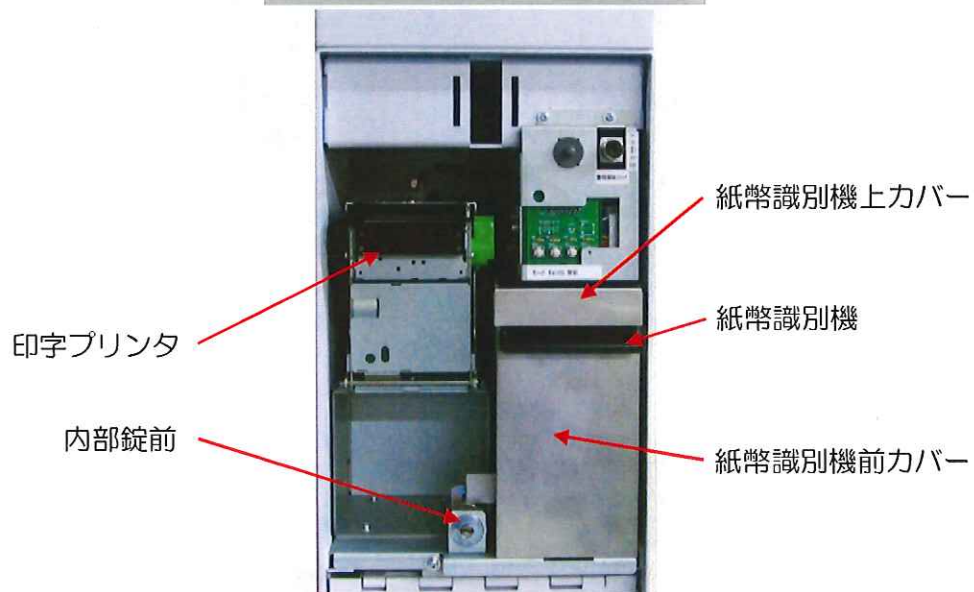




## 1 1 紙幣識別機カバーの使用方法

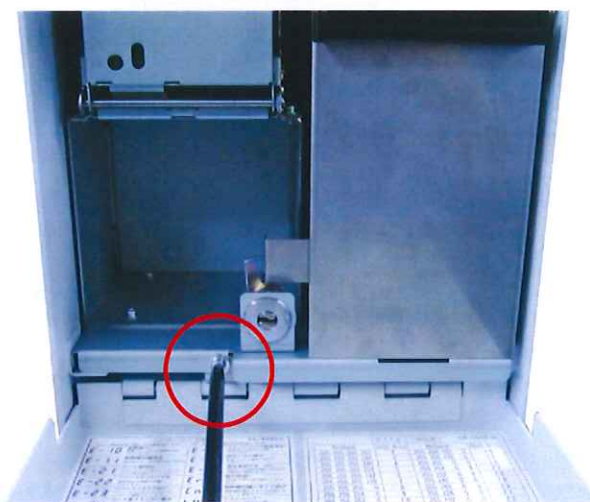
防犯強化の為、紙幣識別機にカバーを取り付けています。(下記写真参照。)

### VRL 1 1 B 本体内部



### 11-1 紙幣識別機カバーの取り外し方法

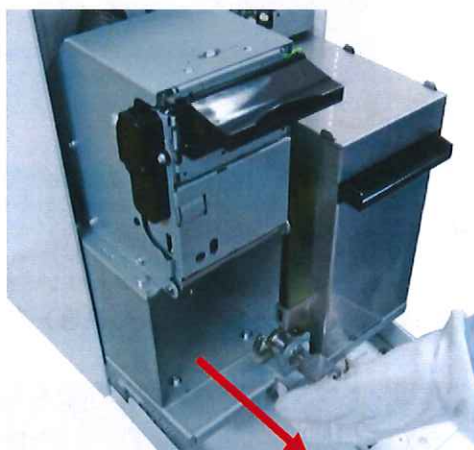
- ① 内部錠前の隣にある内部機構部固定ネジ (M4×8 P3) をドライバーで外します。



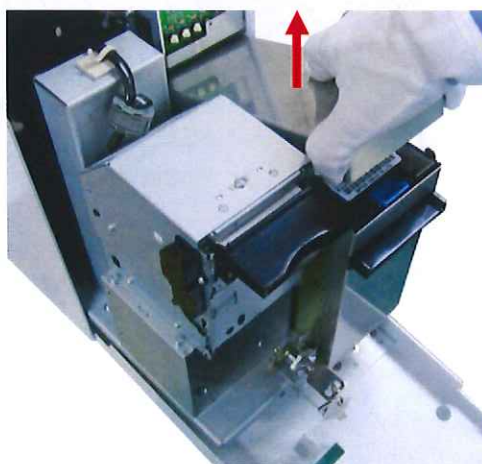
② プリンタの下についている内部錠前を開けます。



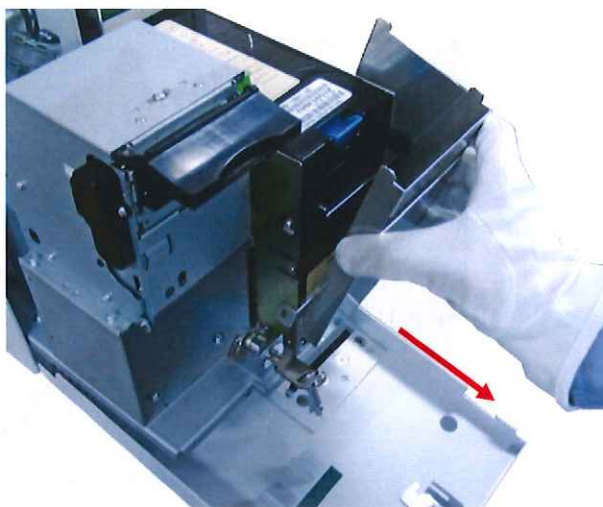
③ 内部機構を引き出します。



④ 紙幣識別機上カバーを真っ直ぐ持ち上げると外れます。



⑤ 紙幣識別機前カバーを引くと外れます。

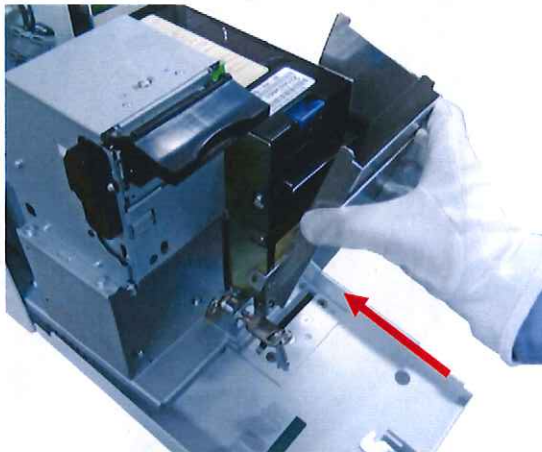


⑥ 以上で終了です。

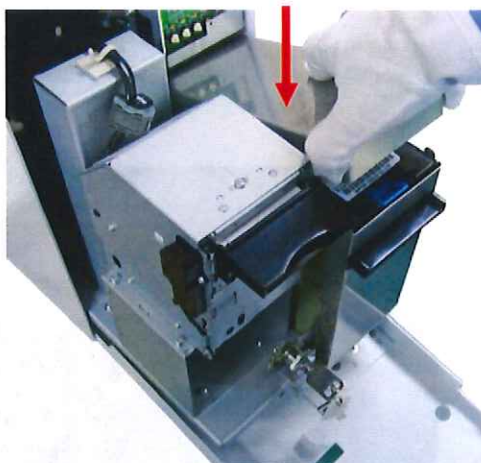


## 11-2 紙幣識別機カバーの取り付け方法

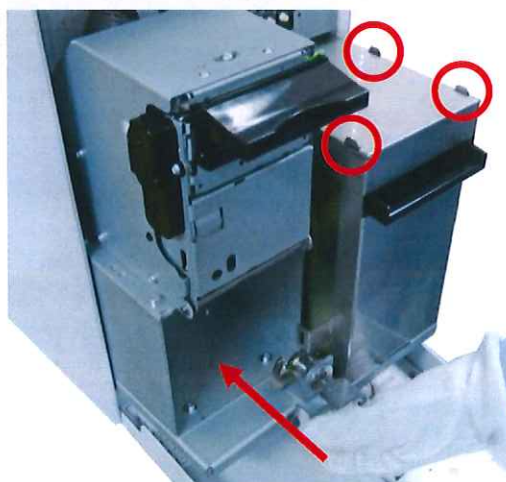
- ① 紙幣識別機前カバーを紙幣識別機に取り付けます。



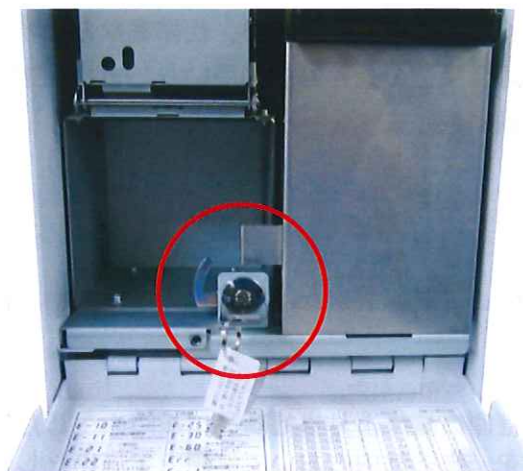
- ② 紙幣識別機上カバーを取り付けます。真っ直ぐ被せるように取り付けてください。



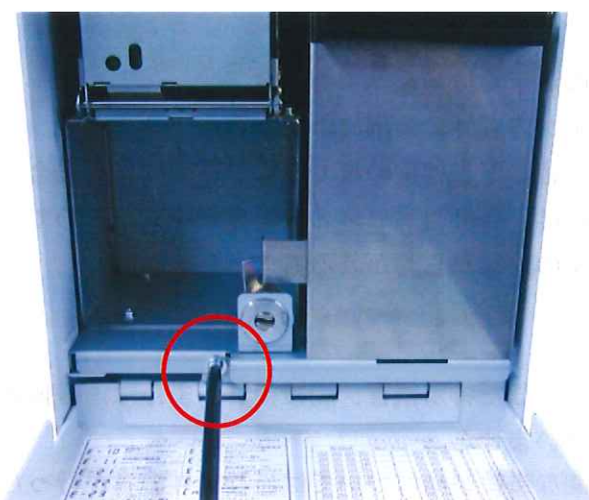
- ③ 紙幣識別機上カバーが取り付けると赤丸部分の引っ張りが必要です。(3箇所) 確認後、内部機構を本体へ入れます。



④ 内部錠前を掛けます。



⑤ 内部機構部固定ネジ (M4×8 P3) で固定し、完了です。



## 12 保証規定

当社製品をご注文いただく際、見積書、契約書、仕様書などに特記事項のない場合には、次の保証内容、免責事項、適合用途の条件等を適用いたします。下記内容をご確認いただき、ご承認のうえご注文をお願い致します。

### 1) 保証内容

#### ー保証期間

当社製品の保証期間は、ご購入後またはご指定の場所に納入後1年といたします。

#### ー保証範囲

上記保証期間中に当社側の責により当社商品に故障を生じた場合は、代替品の提供または故障品の修理対応を、当社社内において無償で実施いたします。ただし、故障の原因が次に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外いたします。

- a) 取扱説明書または仕様書などに記載されている以外の条件・環境・取り扱いならびにご使用による場合
- b) 当社製品以外の原因の場合
- c) 当社以外による改造または修理による場合
- d) 当社製品本来の使い方以外の使用による場合
- e) その他、天災、災害など当社側の責ではない原因による場合

なお、ここでの保証は、当社製品単体の保証を意味するもので、当社製品の故障により誘発される損害は保証の対象から除かれるものとします。

### 2) 責任の制限

当社製品に起因して生じた特別損害、間接損害、または消極損害に関しては、当社はいかなる場合も責任を負いません。

プログラミング可能な当社製品については当社以外の者が行ったプログラム、またはそれにより生じた結果について当社は責任を負いません。

### 3) サービスの範囲

当社商品の価格には、技術者派遣などのサービス費用は含まれておりません。お客様のご要望がございましたら、当社営業担当者までご相談ください。

### 4) 適用範囲

以上の内容は、日本国内での取引および使用を前提としております。日本国外での取引および使用に関しては、当社営業担当者までご相談ください。

以上